

座講識常

リアル・ポリチストは 現政治家の名を其名 以て有名なるものは支那の 將介石の如きものリア ルは此の場合現政治家の 意をポリチストは政治家 のことを、政治學又は政 論をポリチクスと云

第三區の政友候補 何れの異状ありや 出陳に異状ありや

鈴木氏の公認内報果して信か 意味あり氣な木村氏の東京

石城政友の公認争ひは鈴木派 悟に出る迄だと反對派ではい と反鈴木派の代議員兩關係者 の本部詰りを以て肉迫戦を演 じてゐることは昨紙にも報ぜ る如く本部では代議員の推 した古川候補を認めない以上 鈴木候補の公認をもちし得な い事情上共に非公認になるで あらうと云はれてゐるが噂が 何所から出たのか鈴木派に公 認の内報あつたが如く傳へら れ事實とすれば愈々最後の覺

中堅農民講習生に 最終の連続講習

来る七日から三月二日まで 平町團體事務樓上にて

石城郡中堅農民講習會では滿 一ヶ年の終了期に近づき講習 生百十名に對して愈々最終の 連続(三十日間)講習をなすべ く昨三日午前十時郡農會長諸 橋久太郎氏を初め後職員生徒 を會して會長の訓示の後講師 及び講習の日割科目を打合せ たが科目及び講師の決定せる 分は左記の如くである

新年宴會

六日マルトモで 經國聯盟磐城支部では明後六 日午後四時から平町マルトモ 樓上に新年會を兼ねて懇親會 を開催し出席約六十名の間に 胸襟を開いた懇談が交はされ る筈だが同會の爲め好評小學 校長吉田庄太郎氏の講演があ ると

本縣知事を経た 一人の出世頭

片や民政黨の川崎卓吉氏 片や政友會の宮田光雄氏

松田文相の急逝で其の後に迎 ひられた川崎卓吉氏が本縣人 に深い印象を残したのはヤン レサホイがうまかつたばかり でない、大正六年警視廳から 本縣社事に榮進して其の翌春 濱通りを視察された二た昔も 前のことを思ひ出して見ると 新しい記憶の様にはつきりと 頭に浮んで来る、其れ丈け川 崎氏には何所か變つた所があ けてはならない、當時にして はかけ離れた民衆的でも云 はるか宴會などには酔つた酒 の飲み方で陶然とすればお得 意のヤンレサホイが出てくる 名聲は花柳界にも大したもの で一時ヤンレサホイを以て縣 下を風靡したものだ、づゝ短 かい体軀に固肉を豊かにつけ て凹凸のある薄茶色の顔に底 光りのする眼を置いて二等車 のテレンプ張の腰掛にトホン とをさまつた所は細から堀り 出したまゝの里芋を眺める様 な感じのしたことを思ひ出せ てくる、特徴のある面構へで は同じく本縣知事であつた宮 田光雄氏に對比例する、宮田 さんの面を口さがない江戸の

高橋博士

平町警城共済病院は院長石山 博士の退いた後を空席にして びたが今回須賀川町縣南共立 病院副院長兼外科部長であつ た醫學博士高橋源二氏を院長 に迎ひたが高橋博士は宮城縣 刈田郡小沼村出身昭和三年三 月東北帝大醫學部卒業直ちに 關口外科に入りて研鑽を遂げ 日赤宮城支部病院勤務後再び 大學に戻つて研究昭和九年學 位を獲つたが今回の共済病院 入りは關口教授の推挙による ものである由

協議會

水戸宇都宮事務所 管内の各長主任會 水戸鐵道局と宇都宮鐵道局の 聯合協議會は明五日午前十 時から宇都宮市縣立商工獎勵 館に於て開催されるが召集者 は兩管内の各長主任で業務上の 打合せを遂ぐることになつて いるが同會は兩局長及び各課 長も出席来る四月早々發表の

青年客死

毒藥自殺の形跡 平町南町のカフェエラダグイ

平町南町のカフェエラダグイ ス方へ昨三日午後九時半頃飛 び込んだ客年令二十才位作業 服を着た青年がビールを注 文して一本を飲み終らぬ中に 突然苦悶を初めて嘔吐し出し たので女給達が驚いて主人に 次第を告げ狼狽してゐる僅か 三四分の間にして絶命平澤の 検視と共に最寄大森醫師の檢 案あつたが毒藥を燕下した形 跡あり吐瀉物を分析すること になつたが身元不明のため平 町假埋葬に附された

搜索願

山形縣南置賜郡南原村の李山 八の四八番助長女齋藤よし通 稱のぶ(三)は當時大坂市西淀 川區大和田町六九七居住神山 金治と内縁を結び病氣のため 療養の結果小康を得たので養

生の日で昨年九月二十二日東 京の親族方へ行つたので同所 に寄寓してゐるものと思つて いたところ消息なきため 最近照會によつて右親族方に 立廻りなきものと判り内縁夫 命治から今日平署に搜索方 を願出た

青森縣の代表

青物 大葱(貫) 二〇〇 小把葱(貫) 二〇〇 油菜(貫) 一〇〇 人参(貫) 一〇〇 牛蒡(貫) 一〇〇 ほうれん草(貫) 一〇〇 馬鈴薯(貫) 一〇〇 白菜(貫) 一〇〇 果物 葡萄(静岡) 六〇〇 (紀州) 三〇〇 (早州) 三〇〇 (雲印) 三〇〇 (月印) 三〇〇 柿(静岡) 六〇〇 (紀州) 三〇〇 (早州) 三〇〇 (雲印) 三〇〇 (月印) 三〇〇 林檎(静岡) 六〇〇 (紀州) 三〇〇 (早州) 三〇〇 (雲印) 三〇〇 (月印) 三〇〇

今夜は北東の風、曇後雨又 は雪 明日は北西の風、天氣次第 によくなる (小名濱測候所)

母定子病氣の處療養不相叶一月 二十三日午前八時五十分永眠致 し候間茲に生前の御厚誼を謝し 御通知に代へ謹告仕候 追て葬儀は来る二月九日午前十一時自宅出棺 平町良善寺に於て佛式執行可致候 昭和十一年二月四日 平町六門門 嗣子 親戚總代 中村 村 中 鍋 村 原 景 三 小 谷 鍊 太 郎 雄 重 夫 敏



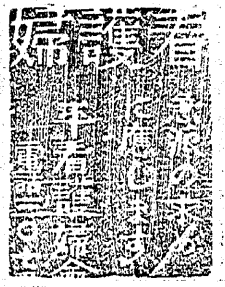
福壽草で
年 十萬圓

今では海外にも出る
埼玉縣の大里郡地方
お正月の縁起花である福壽草にさびしい冬に於て梅と共に珍重されてるが此の福壽草の特産地は埼玉縣大里郡の用土村を中心とした秩父八高兩鐵道の沿線、本郷、藤澤花園村ほか数ヶ村であるお正月が間近になると同地方は全縣各地からの大量注文が刺到するので子供や老人までの總動員で出荷に大奮となり至るところに福壽草景氣が溢れるのである、
同花は従来大東京を初め關西、關東の各都市を中心として全國各地に通信販賣をしてゐたが昨年の春以來販路を海外に開拓すべく横濱方面の貿易商會の手を経て宣傳につとめた結果今春は滿州、朝鮮、支那等からも大量の注文を呼びて生産地は大喜びである、同地方に於ける福壽草の栽培面積は百町歩と云はれ年産額十萬圓を突破する勢まで昨年の中旬に於て既に八高線用土際から發達したもので、三萬万芽(三千箱)價格にして用土村からだけ三萬四五千圓に上つた新報に據かる福壽草を考へ他府縣で栽培に成功しないかと云ふに發芽期間に於ける氣候と土質が大なる關係を有しこれが適地としては大里郡西部地方のみならず福壽草村として今日海外にまで名をなすに至つたが栽培は桑園の間作で花として賣出す迄に四年間の栽培期間がかり

此の期間が最も苦心する所な
そうである今年の相場は原産
地渡しで平均一芽一錢から一
錢五厘であつた(石城地方で
は一芽四錢つゝ)終り

牛も豚も優良品の自慢

肉の御 三三三屋 平町 田町
用命は



◇一般印刷物も
御引受致します
新しいわき新聞社
印刷部

内科、小兒科
大森醫院

醫學士 大森 勇
平町南町 電話二五八番

産科 長木村寅次郎
婦人科 醫學博士 内本宗八
外科 藥劑師 大岩俊雄
藥局

平町新川町九
入院隨意 木村病院
病室完備 電話一六四番

洋服は
高島屋
注文並に既製品
冬物 入荷

高島屋洋服店
平町二丁目 電話三八六

御贈答用好適品豊富

實用向特選品を各種陳列
商品切手……一圓より調製
ツルヤ
平町四丁目

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平町田町 電話五二三番
高久病院
院長 醫學士 高久忠

好評 たる各種優秀藥
カクレール (三十三日分) 定價二圓七角
スピロイン (定價四圓) 五圓 十圓
平町五丁目角

特約販賣店 山野邊藥局

スベイン G.H.N 元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒 1・10
婦人の方には少し水を加へて
召し上ると風味一そう佳良です
(平2) 西村屋藥舖 (電3)
平町紺屋町
藤沼醫院
電五〇七番

便利で
經濟な
日下家政婦會の
派出婦を御利用下さいませ
身元確かで品行方正ですから
何をお任せしても安心です
平町宇田町十八番地(西村屋藥舖)
日下家政婦會
會長 日下すい子
電話(呼)一八九番

入院 應需
明雲堂眼科醫院
平町前 電話六六九番

耳鼻咽喉科専門

醫學士 鈴木 木正男
入院應需 鈴木醫院
平町明町(電話五八番)藤田女學校前

冬のお楽しみ
暖房設備が出来ました
暖かいミルク(牛乳) 十錢
御飲物リプトン紅茶 十錢
お菓子 十錢
御家庭の延長として
是非御利用下さいませ
平町田町 電話三三三番

食事、喫茶、酒場を兼ねた
冬のサロンの
益屋商店

石炭 平町郵便局
コークス 水野石炭店
豆炭 電話二九九番